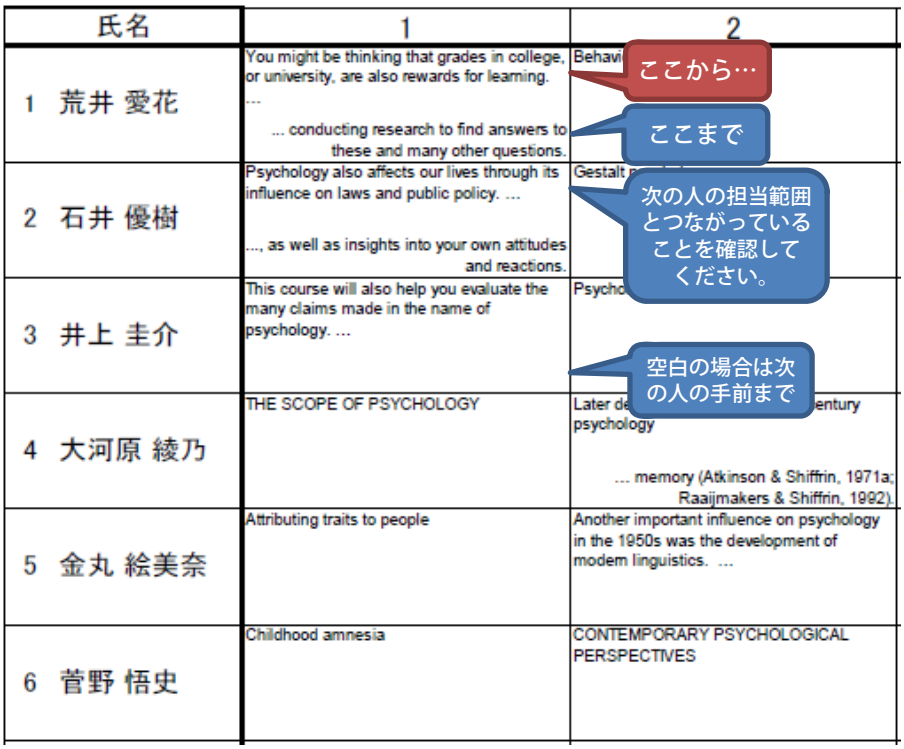
基礎演習 割り当て表の読み方



氏名	1	2
1 荒井 愛花	You might be thinking that grades in college, or university, are also rewards for learning. … … conducting research to find answers to these and many other questions.	Behavi
2 石井 優樹	Psychology also affects our lives through its influence on laws and public policy. … …, as well as insights into your own attitudes and reactions.	Gestalt
3 井上 圭介	This course will also help you evaluate the many claims made in the name of psychology. …	Psycho
4 大河原 綾乃	THE SCOPE OF PSYCHOLOGY	Later de entury psychology … memory (Atkinson & Shiffrin, 1971a; Raaijmakers & Shiffrin, 1992)
5 金丸 絵美奈	Attributing traits to people	Another important influence on psychology in the 1950s was the development of modern linguistics. …
6 菅野 悟史	Childhood amnesia	CONTEMPORARY PSYCHOLOGICAL PERSPECTIVES

別紙の割り当て表について説明します。右図は表の一部を抜粋したものです。

基本的に、自分の担当範囲は「マスの左上から右下まで」と考えてください。ただし、右下部分の記述がない場合は、「次の人の開始地点の手前まで」と読んでください。たとえば、荒井さんは「You might be thinking …」という文章から始まり、「… to these and many other questions.」という記述で終わるところまでです。そして、次の石井君は続きの「Psychology also affects our lives through …」という文で始まる範囲を担当します。次の井上君については、右下の「ここまで」の表示がないので、その次の大河原さんの担当範囲（THE SCOPE OF PSYCHOLOGY）の手前までとなります。同様に、金丸さんの担当範囲は菅野君の担当範囲（Childhood amnesia）の手前までです。以下、学生証番号の順に担当範囲が進んでいき、谷平さんの担当範囲が終わると 2 周目に入り、荒井さんの 2 回目の発表に続いていきます。3 周目以降も同様です。

「ここまで」の表記がある場合は、次の人の「ここから」と文章が繋がっていることを確認してください。もし繋がりがおかしかったり、わかりにくかったりする場合は柳まで問い合わせてください。

「ここまで」の表記がない場合は、次の人の手前まで、ということです。前後に類似したタイトルがある場合は、間違えないようにしっかり確認してください。一人につき 1 セクションあるいは 1 項目などの決まりはありません。あくまでも、「次の人の手前」までです。

割り当て範囲をうまく区切れないこともありますので、人によって担当範囲の分量が増減します。ですが、累積でどのくらいの量を分担しているかを管理していますので、今回の担当範囲が多ければ、そのうち短い範囲の割り当てがくるだろうと思ってください。

初回の授業は全員が 1 回目の発表を終えた時点で終わりにしますが、その後の授業では、全員の発表が終わっても時間いっぱいまで続けていきます。従って、その日の早い順の発表者は、自分に 2 度目の発表が回ってくる可能性を考えておいてください。

発表が回ってきた時点で訳文が用意できていない場合は、無断欠席と同様に扱います。授業が進むうちに、ある程度は進行速度についての読みができてくると思いますが、予想外の展開になったとしてもこちらは関知しませんので、そのつもりで余裕を持って準備してください。

訳文の作り方は初回の授業で説明します。体裁は柳の訳文（第 1 章第 1 ページ）のサンプルに従ってください（厳密に全く同じでなくても構いませんが）。担当範囲に引用文献がある場合は、テキストの最後にある文献リストから該当する文献情報を訳文の最後に載せてください。引用形式・引用文献リストの体裁は「心理学研究 執筆・投稿の手びき」に従うようにしてください。また、心理学辞典等で専門用語を調べた場合は、訳文の脚注でその意味を説明してください（説明の最後に「辞書名（出版社）」を書いてください）。辞書の説明が長い場合は現在の文脈に照らし合わせて適当な範囲を抜粋すれば十分です。